

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名称  |     | 7号機 HECW 冷凍機(A)(C)室用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>7号機 HECW 冷凍機(A)(C)室 |
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | 48.6, 42.7  |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機HECW冷凍機(A)(C)室用ハロゲン化物ポンベと7号機HECW冷凍機(A)(C)室を接続する配管であり、7号機HECW冷凍機(A)(C)室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機HECW冷凍機(A)(C)室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機HECW冷凍機(A)(C)室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

| 名称   |     | 7号機常用電気品室用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>7号機常用電気品室 |
|--|-----|---------------------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                                   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                    |
| 外 径  | mm  | 89.1, 76.3, 60.5, 48.6, 42.7          |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、7号機常用電気品室用ハロゲン化物ポンベと7号機常用電気品室を接続する配管であり、7号機常用電気品室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、7号機常用電気品室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、7号機常用電気品室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 76.3mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                                       |

|   |  |      |
|---|--|------|
| 名称  | 7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) 用<br>ハロゲン化物ポンペ～<br>7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) |      |
| 最高使用圧力  | MPa  | 5.2  |
| 最高使用温度  | ℃  | 40   |
| 外径  | mm   | 42.7 |
| <p><b>【設定根拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) 用ハロゲン化物ポンペと7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) を接続する配管であり、7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) 用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、7号機DC250Vバッテリー室 (C/B MB2F) 用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |  |      |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名称   |     | 7号機 C/B 計測制御電源盤区域(C) 送風機室用<br>ハロゲン化物ポンベ<br>～7号機 C/B 計測制御電源盤区域(C) 送風機室 |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | 76.3, 60.5, 48.6, 42.7  |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機C/B計測制御電源盤区域(C)送風機室用ハロゲン化物ポンベと7号機C/B計測制御電源盤区域(C)送風機室を接続する配管であり、7号機C/B計測制御電源盤区域(C)送風機室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機C/B計測制御電源盤区域(C)送風機室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機C/B計測制御電源盤区域(C)送風機室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|   |     |  |
|---|-----|--|
| 名称  |     | [ ]<br>[ ]用ハロゲン化物ポンベ<br>~U53-F831-7-S1, S2, S3, S4 |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.8  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40   |
| 外径  | mm  | 114.3, 89.1, 76.3                                  |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、[ ]用ハロゲン化物ポンベとU53-F831-7-S1, S2, S3, S4を接続する配管であり、[ ]内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、[ ]用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、[ ]用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*1及び消火に必要なHFC-227eaガス量*2を10秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している114.3mm, 89.1mm, 76.3mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

|  |     |  |  |
|--|-----|--|--|
| 名称   |     | U53-F831-7-S1～<br>[Redacted]<br>[Redacted] |  |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.8  |  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40   |  |
| 外 径  | mm  | 89.1, 76.3, 60.5, 48.6                     |  |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、U53-F831-7-S1と [Redacted]<br/>[Redacted]を接続する配管であり、 [Redacted]<br/>[Redacted]内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、 [Redacted]用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、 [Redacted]用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*1及び消火に必要なHFC-227eaガス量*2を10秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 76.3mm, 60.5mm, 48.6mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |  |

|   |     |                  |  |
|---|-----|------------------|--|
| 名称  |     | U53-F831-7-S2～   |  |
|   |     | [Redacted]       |  |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.8              |  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40               |  |
| 外 径   | mm  | 76.3, 60.5, 48.6 |  |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、U53-F831-7-S2と [Redacted]</p> <p>[Redacted] を接続する配管であり、 [Redacted]</p> <p>[Redacted] 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、 [Redacted] 用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、 [Redacted] 用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*1及び消火に必要なHFC-227eaガス量*2を10秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |                  |  |

|  |     |                              |
|--|-----|------------------------------|
| 名称   |     | U53-F831-7-S3～<br>[ ]<br>[ ] |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.8                          |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                           |
| 外径   | mm  | 76.3, 60.5, 48.6             |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、U53-F831-7-S3と [ ]<br/>[ ] を接続する配管であり、 [ ]<br/>[ ] 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、 [ ] 用ハロゲン化物<br/>ポンベの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、 [ ] 用ハロゲン化物<br/>ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なHFC-227eaガス<br/>量*<sup>2</sup>を10秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mmと<br/>する。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの<br/>放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要な<br/>ハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                              |



|  |     |                  |  |
|--|-----|------------------|--|
| 名称   |     | U53-F831-7-S4～   |  |
|  |     | [Redacted]       |  |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.8              |  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40               |  |
| 外 径  | mm  | 76.3, 60.5, 48.6 |  |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/> (概要)<br/> 本配管は、U53-F831-7-S4と [Redacted]<br/> [Redacted] を接続する配管であり、 [Redacted]<br/> [Redacted] 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/> 本配管の最高使用圧力は、 [Redacted] 用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/> 本配管の最高使用温度は、 [Redacted] 用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/> 本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*1及び消火に必要なHFC-227eaガス量*2を10秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/> *2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/> *3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                  |  |

| 名称   |     | 7号機ケーブル処理室A用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>7号機ケーブル処理室A |  |
|--|-----|---|--|
| 最高使用圧力   | MPa | 4.8                                       |  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |  |
| 外径   | mm  | 89.1, 60.5                                |  |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機ケーブル処理室A用ハロゲン化物ポンベと7号機ケーブル処理室Aを接続する配管であり、7号機ケーブル処理室A内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機ケーブル処理室A用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機ケーブル処理室A用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*1及び消火に必要なHFC-227eaガス量*2を10秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |  |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名称  |     | 7号機ケーブル処理室B用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>7号機ケーブル処理室B |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.8                                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外径  | mm  | 89.1, 60.5                                |
| <p><b>【設定根拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機ケーブル処理室B用ハロゲン化物ポンペと7号機ケーブル処理室Bを接続する配管であり、7号機ケーブル処理室B内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機ケーブル処理室B用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.8MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機ケーブル処理室B用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.3MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なHFC-227eaガス量*<sup>2</sup>を10秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mmとする。</p> <p>注記*<sup>1</sup> : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*<sup>2</sup> : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*<sup>3</sup> : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|  |   |                  |
|--|---|------------------|
| 名称   | 7号機 C/B 計測制御電源盤区域(B)送風機室用<br>ハロゲン化物ポンベ<br>～7号機 C/B 計測制御電源盤区域(B)送風機室 |                  |
| 最高使用圧力   | MPa   | 5.2              |
| 最高使用温度   | ℃   | 40               |
| 外径   | mm  | 48.6, 42.7, 34.0 |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機C/B計測制御電源盤区域(B)送風機室用ハロゲン化物ポンベと7号機C/B計測制御電源盤区域(B)送風機室を接続する配管であり、7号機C/B計測制御電源盤区域(B)送風機室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機C/B計測制御電源盤区域(B)送風機室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機C/B計測制御電源盤区域(B)送風機室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 42.7mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |   |                  |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名称   |     | 7号機 MCR 再循環フィルタ装置室用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>7号機 MCR 再循環フィルタ装置室 |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外径   | mm  | 48.6, 42.7  |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機MCR再循環フィルタ装置室用ハロゲン化物ポンベと7号機MCR再循環フィルタ装置室を接続する配管であり、7号機MCR再循環フィルタ装置室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機MCR再循環フィルタ装置室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機MCR再循環フィルタ装置室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|  |     |  |
|--|-----|--|
| 名称   |     | トレイ室, ダクト室 (南側) 用ハロゲン化物ボンベ<br>～<br>トレイ室, ダクト室 (南側) |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40   |
| 外径   | mm  | 42.7   |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、トレイ室, ダクト室 (南側) 用ハロゲン化物ボンベとトレイ室, ダクト室 (南側) を接続する配管であり、<b>トレイ室, ダクト室 (南側)</b> 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、トレイ室, ダクト室 (南側) 用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、トレイ室, ダクト室 (南側) 用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

|   |  |      |
|---|--|------|
| 名称  | トレイ室, ダクト室 (北側) 用ハロゲン化物ボンベ<br>～<br>トレイ室, ダクト室 (北側) |      |
| 最高使用圧力  | MPa  | 5.2  |
| 最高使用温度  | ℃  | 40   |
| 外径  | mm   | 42.7 |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、トレイ室, ダクト室 (北側) 用ハロゲン化物ボンベとトレイ室, ダクト室 (北側) を接続する配管であり、<b>トレイ室, ダクト室 (北側)</b> 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、トレイ室, ダクト室 (北側) 用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、トレイ室, ダクト室 (北側) 用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |  |      |

|   |   |                        |
|---|---|------------------------|
| 名称  | 7号機MCR送風機室用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>7号機MCR送風機室 |                        |
| 最高使用圧力  | MPa                                     | 5.2                    |
| 最高使用温度  | ℃                                       | 40                     |
| 外 径   | mm                                      | 76.3, 60.5, 48.6, 42.7 |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、7号機MCR送風機室用ハロゲン化物ポンベと7号機MCR送風機室を接続する配管であり、7号機MCR送風機室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、7号機MCR送風機室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、7号機MCR送風機室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |   |                        |



| 名称   |     | 使用済樹脂デカントポンプ室用ハロゲン化物ボンベ<br>～<br>使用済樹脂デカントポンプ室 |
|--|-----|---|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外径   | mm  | 42.7, 34.0                                    |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、使用済樹脂デカントポンプ室用ハロゲン化物ボンベと使用済樹脂デカントポンプ室を接続する配管であり、使用済樹脂デカントポンプ室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、使用済樹脂デカントポンプ室用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、使用済樹脂デカントポンプ室用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している42.7mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*<sup>1</sup> : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*<sup>2</sup> : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*<sup>3</sup> : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|  |   |                  |
|--|---|------------------|
| 名称   | 7号機, 6号機復水移送ポンプ室用ハロゲン化物ボンベ<br>～<br>7号機, 6号機復水移送ポンプ室 |                  |
| 最高使用圧力   | MPa   | 5.2              |
| 最高使用温度   | ℃   | 40               |
| 外径   | mm  | 76.3, 48.6, 42.7 |
| <p>【設定根拠】<br/>(概要)</p> <p>本配管は, 7号機, 6号機復水移送ポンプ室用ハロゲン化物ボンベと7号機, 6号機復水移送ポンプ室を接続する配管であり, 7号機, 6号機復水移送ポンプ室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は, 7号機, 6号機復水移送ポンプ室用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は, 7号機, 6号機復水移送ポンプ室用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は, 噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |   |                  |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名称  |     | RW/B 地下 3 階通路用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>RW/B 地下 3 階通路 |
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外径  | mm  | 76.3, 42.7                                    |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、RW/B地下3階通路用ハロゲン化物ポンペとRW/B地下3階通路を接続する配管であり、RW/B地下3階通路内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、RW/B地下3階通路用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、RW/B地下3階通路用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|   |   |                              |
|---|---|------------------------------|
| 名称  | 配管室 (RW/B B2F 北東) , 配管室 (RW/B B1F 北西) 用<br>ハロゲン化物ポンペ<br>～分岐点 (T6) |                              |
| 最高使用圧力  | MPa   | 5.2                          |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                           |
| 外径  | mm  | 76.3, 60.5, 48.6, 42.7, 34.0 |
| <p>【設定根拠】<br/>(概要)</p> <p>本配管は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ポンペと分岐点 (T6) を接続する配管であり、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |   |                              |

| 名称   |     | 分岐点 (T333)<br>～<br>配管室 (RW/B B2F 北東) |
|--|-----|--------------------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                                  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                   |
| 外径   | mm  | 76.3                                 |
| <p>【設定根拠】<br/>(概要)<br/>本配管は、分岐点 (T333) と配管室 (RW/B B2F 北東) を接続する配管であり、配管室 (RW/B B2F 北東) 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |                                      |

|  |     |                                    |
|--|-----|------------------------------------|
| 名称   |     | 分岐点 (T6)<br>～<br>配管室 (RW/B B1F 北西) |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                                |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                 |
| 外径   | mm  | 48.6, 34.0                         |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、分岐点 (T6) と配管室 (RW/B B1F 北西) を接続する配管であり、配管室 (RW/B B1F 北西) 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、配管室 (RW/B B2F 北東)、配管室 (RW/B B1F 北西) 用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                                    |

| 名称  |     | RW/B 地下 1 階通路 (B) 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>RW/B 地下 1 階通路 (B) |
|---|-----|--|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40   |
| 外径  | mm  | 60.5, 48.6, 42.7                                       |
| <p>【設定根拠】<br/>(概要)</p> <p>本配管は、RW/B地下1階通路(B)用ハロゲン化物ポンペとRW/B地下1階通路(B)を接続する配管であり、RW/B地下1階通路(B)内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、RW/B地下1階通路(B)用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、RW/B地下1階通路(B)用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

|  |     |                                   |
|--|-----|-----------------------------------|
| 名称   |     | RW 電気品室用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>RW 電気品室 |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                               |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                |
| 外径   | mm  | 76.3, 60.5, 48.6, 42.7            |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、RW電気品室用ハロゲン化物ポンペとRW電気品室を接続する配管であり、RW電気品室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、RW電気品室用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、RW電気品室用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                                   |



|   |  |                  |
|---|--|------------------|
| 名称  | 配管室 (R/B B3F 北西) 用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>配管室 (R/B B3F 北西) |                  |
| 最高使用圧力  | MPa  | 5.2              |
| 最高使用温度  | ℃  | 40               |
| 外径  | mm   | 48.6, 42.7, 34.0 |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、配管室 (R/B B3F 北西) 用ハロゲン化物ポンベと配管室 (R/B B3F 北西) を接続する配管であり、配管室 (R/B B3F 北西) 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、配管室 (R/B B3F 北西) 用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、配管室 (R/B B3F 北西) 用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 42.7mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |  |                  |

|  |     |  |
|--|-----|--|
| 名称   |     | 配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) 用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40   |
| 外径   | mm  | 48.6, 42.7   |
| <p><b>【設定根拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) 用ハロゲン化物ポンベと配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) を接続する配管であり、配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) 内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) 用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、配管室・連絡トレンチ (R-B2F-21) 用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名称   |     | 6号機, 7号機 MG 電気品室用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>6号機, 7号機 MG 電気品室 |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外径   | mm  | 76.3, 60.5, 48.6, 42.7                              |
| <p><b>【設定根拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、6号機, 7号機MG電気品室用ハロゲン化物ポンベと6号機, 7号機MG電気品室を接続する配管であり、6号機, 7号機MG電気品室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、6号機, 7号機MG電気品室用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、6号機, 7号機MG電気品室用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している76.3mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名称  |     | RW/B～C/B 間クリーンアクセス通路用ハロゲン化物ボンベ<br>～<br>RW/B～C/B 間クリーンアクセス通路 |
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | 89.1, 60.5, 48.6, 42.7                                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、RW/B～C/B間クリーンアクセス通路用ハロゲン化物ボンベとRW/B～C/B間クリーンアクセス通路を接続する配管であり、RW/B～C/B間クリーンアクセス通路内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、RW/B～C/B間クリーンアクセス通路用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、RW/B～C/B間クリーンアクセス通路用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mm, 48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名称   |     | 6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室用<br>ハロゲン化物ポンペ～<br>6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室 |
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外径   | mm  | 48.6, 42.7  |
| <p>【設定根拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室用ハロゲン化物ポンペと6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室を接続する配管であり、6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、6号機C/B計測制御電源盤区域(B)送・排風機室用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している48.6mm, 42.7mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | 6号機 HNCW 冷凍機室用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>6号機 HNCW 冷凍機室 |
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | 89.1, 76.3, 48.6, 42.7                        |
| 【設 定 根 拠】   |     |   |
| (概要)  |     |   |
| 本配管は、6号機HNCW冷凍機室用ハロゲン化物ポンペと6号機HNCW冷凍機室を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。  |     |   |
| 1. 最高使用圧力   |     |   |
| 本配管の最高使用圧力は、6号機HNCW冷凍機室用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。   |     |   |
| 2. 最高使用温度   |     |   |
| 本配管の最高使用温度は、6号機HNCW冷凍機室用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。  |     |   |
| 3. 外径   |     |   |
| 本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上* <sup>1</sup> 及び消火に必要なハロン1301ガス量* <sup>2</sup> を30秒以内* <sup>3</sup> に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 76.3mm, 48.6mm, 42.7mmとする。 |     |   |
| 注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力   |     |   |
| *2 : 消防法施行規則第20条第3項第一号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量   |     |   |
| *3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間   |     |   |

2.3.4 SLCポンプ・CRDポンプ局所消火設備主配管

| 名 称   |     | SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベ<br>～SLC(A)噴射ヘッド4 |
|---|-----|--|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40   |
| 外 径   | mm  | 89.1, 60.5, 34.0                           |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベとSLC(A)噴射ヘッド4を接続する配管であり、<b>SLCポンプ(A)</b>で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

K7 ① V-1-1-5-8-2 R0

| 名 称   |     | SLC(A)分岐点1～SLC(A)噴射ヘッド1 |
|---|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                      |
| 外 径   | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、SLC(A)分岐点1とSLC(A)噴射ヘッド1を接続する配管であり、SLCポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |



| 名 称   |     | SLC(A)分岐点 2～SLC(A)噴射ヘッド 2 |
|---|-----|---------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                        |
| 外 径   | mm  | 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>           (概要)<br/>           本配管は、SLC(A)分岐点2とSLC(A)噴射ヘッド2を接続する配管であり、SLCポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>           本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>           本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>           本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>           *2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>           *3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                           |

| 名 称   |     | SLC(A)分岐点 3～SLC(A)噴射ヘッド 3 |
|---|-----|---------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                        |
| 外 径   | mm  | 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、SLC(A)分岐点3とSLC(A)噴射ヘッド3を接続する配管であり、SLCポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                           |

| 名 称   |     | SLC ポンプ(B) 局所消火設備用ハロゲン化物ボンベ<br>～SLC(B) 噴射ヘッド 4 |
|---|-----|--|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40   |
| 外 径   | mm  | 89.1, 60.5, 34.0                               |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、SLCポンプ(B) 局所消火設備用ハロゲン化物ボンベとSLC(B) 噴射ヘッド4を接続する配管であり、SLCポンプ(B) で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(B) 局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(B) 局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

| 名 称   |     | SLC(B)分岐点 1～SLC(B)噴射ヘッド 1 |
|---|-----|---------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                        |
| 外 径   | mm  | 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、SLC(B)分岐点1とSLC(B)噴射ヘッド1を接続する配管であり、SLCポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                           |

| 名 称   |     | SLC(B)分岐点 2～SLC(B)噴射ヘッド 2 |
|---|-----|---------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                        |
| 外 径   | mm  | 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、SLC(B)分岐点2とSLC(B)噴射ヘッド2を接続する配管であり、SLCポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                           |

| 名 称   |     | SLC(B)分岐点3～SLC(B)噴射ヘッド3 |
|---|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                      |
| 外 径   | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、SLC(B)分岐点3とSLC(B)噴射ヘッド3を接続する配管であり、SLCポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、SLCポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、SLCポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |

| 名 称  |     | CRD ポンプ(A) 局所消火設備用ハロゲン化物ボンベ<br>～CRD(A)分岐点 1 |
|--|-----|---|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | 89.1, 60.5, 48.6, 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベとCRD(A)分岐点1を接続する配管であり、CRDポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mm, 48.6mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |   |

| 名 称   |     | CRD(A)分岐点1～CRD(A)噴射ヘッド2 |
|---|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                      |
| 外 径   | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(A)分岐点1とCRD(A)噴射ヘッド2を接続する配管であり、CRDポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |



| 名 称   |     | CRD(A)分岐点2～CRD(A)噴射ヘッド1 |
|---|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                      |
| 外 径   | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(A)分岐点2とCRD(A)噴射ヘッド1を接続する配管であり、CRDポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |

| 名 称   |     | CRD(A)分岐点1～CRD(A)噴射ヘッド4 |
|---|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                      |
| 外 径   | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(A)分岐点1とCRD(A)噴射ヘッド4を接続する配管であり、CRDポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |

| 名 称  |     | CRD(A)分岐点3～CRD(A)噴射ヘッド3 |
|--|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                      |
| 外 径  | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(A)分岐点3とCRD(A)噴射ヘッド3を接続する配管であり、CRDポンプ(A)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(A)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |

| 名 称  |     | CRD ポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベ<br>～CRD(B)分岐点 1 |
|--|-----|--|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40   |
| 外 径  | mm  | 89.1, 60.5, 48.6, 34.0                     |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベとCRD(B)分岐点1を接続する配管であり、CRDポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している89.1mm, 60.5mm, 48.6mm, 34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |  |

| 名 称  |     | CRD(B)分岐点1～CRD(B)噴射ヘッド2 |
|--|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                      |
| 外 径  | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(B)分岐点1とCRD(B)噴射ヘッド2を接続する配管であり、CRDポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2 : 消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3 : 消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |

| 名 称   |     | CRD(B)分岐点 2～CRD(B)噴射ヘッド 1 |
|---|-----|---------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                        |
| 外 径   | mm  | 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(B)分岐点2とCRD(B)噴射ヘッド1を接続する配管であり、CRDポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |                           |

| 名 称  |     | CRD(B)分岐点1～CRD(B)噴射ヘッド4 |
|--|-----|-------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 5.2                     |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                      |
| 外 径  | mm  | 34.0                    |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(B)分岐点1とCRD(B)噴射ヘッド4を接続する配管であり、CRDポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*<sup>1</sup>及び消火に必要なハロン1301ガス量*<sup>2</sup>を30秒以内*<sup>3</sup>に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1：消防法施行規則第20条第1項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力</p> <p>*2：消防法施行規則第20条第3項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量</p> <p>*3：消防法施行規則第20条第1項第三号において定められている放射時間</p> |     |                         |

| 名 称   |     | CRD(B)分岐点 3～CRD(B)噴射ヘッド 3 |
|---|-----|---------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 5.2                       |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                        |
| 外 径   | mm  | 34.0                      |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、CRD(B)分岐点3とCRD(B)噴射ヘッド3を接続する配管であり、CRDポンプ(B)で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ5.2MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、CRDポンプ(B)局所消火設備用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、噴射ヘッドの放射圧力を0.9MPa以上*1及び消火に必要なハロン1301ガス量*2を30秒以内*3に放射可能であることをメーカーにて確認している34.0mmとする。</p> <p>注記*1 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第二号において定められている噴射ヘッドの放射圧力<br/>*2 : 消防法施行規則第 20 条第 3 項第二号において定められている消火に必要なハロゲン化物消火剤量<br/>*3 : 消防法施行規則第 20 条第 1 項第三号において定められている放射時間</p> |     |                           |



2.3.5 電源盤・制御盤消火設備主配管

| 名 称   |     | MCC 7A-2-1 用ハロゲン化物ボンベ～MCC 盤 7A-2-1 |
|---|-----|------------------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                                |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                                 |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>               |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、MCC 7A-2-1用ハロゲン化物ボンベとMCC盤7A-2-1を接続する配管であり、MCC盤7A-2-1内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、MCC 7A-2-1用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、MCC 7A-2-1用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                    |

K7 ① V-1-1-5-8-2 R0

| 名 称  |     | MCC 7B-2-1 用ハロゲン化物ポンベ～MCC 盤 7B-2-1 |
|--|-----|------------------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                                |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                 |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>               |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、MCC 7B-2-1用ハロゲン化物ポンベとMCC盤7B-2-1を接続する配管であり、MCC盤7B-2-1内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、MCC 7B-2-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、MCC 7B-2-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                    |

|   |     |                                  |
|---|-----|----------------------------------|
| 名 称   |     | MCC 7SA-1 用ハロゲン化物ポンベ～MCC 盤 7SA-1 |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                              |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                               |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>             |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、MCC 7SA-1用ハロゲン化物ポンベとMCC盤7SA-1を接続する配管であり、MCC盤7SA-1内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、MCC 7SA-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、MCC 7SA-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                  |

| 名 称   |     | MCC 7SB-1 用ハロゲン化物ポンベ～MCC 盤 7SB-1 |
|---|-----|----------------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                              |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                               |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>             |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、MCC 7SB-1用ハロゲン化物ポンベとMCC盤7SB-1を接続する配管であり、MCC盤7SB-1内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力</p> <p>本配管の最高使用圧力は、MCC 7SB-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度</p> <p>本配管の最高使用温度は、MCC 7SB-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径</p> <p>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                  |

| 名 称  |     | CUW/FPC 制御盤用ハロゲン化物ボンベ～CUW/FPC 制御盤 |
|--|-----|-----------------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                               |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>              |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>           (概要)<br/>           本配管は、CUW/FPC制御盤用ハロゲン化物ボンベとCUW/FPC制御盤を接続する配管であり、<br/> <b>CUW/FPC制御盤</b>内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>           本配管の最高使用圧力は、CUW/FPC制御盤用ハロゲン化物ボンベの最高使用圧力と同じ<br/>           4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>           本配管の最高使用温度は、CUW/FPC制御盤用ハロゲン化物ボンベの最高使用温度と同じ40℃<br/>           とする。</p> <p>3. 外径<br/>           本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができ<br/>           る <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                   |

2.3.6 ケーブルトレイ消火設備主配管

|  |     |                                      |
|--|-----|--------------------------------------|
| 名 称  |     | R-4F-①-1 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-4F-①-1 |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                   |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-4F-①-1用ハロゲン化物ポンペとR-4F-①-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-4F-①-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-4F-①-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                      |

K7 ① V-1-1-5-8-2 R0

|   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 名 称   | R-4F-①-2 用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-4F-①-2 |   |
| 最高使用圧力  | MPa                                  | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃                                    | 40  |
| 外 径   | mm                                   | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-4F-①-2用ハロゲン化物ポンベとR-4F-①-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-4F-①-2用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-4F-①-2用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                      |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-4F-①-3 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-4F-①-3                    |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 15px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-4F-①-3用ハロゲン化物ポンペとR-4F-①-3を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-4F-①-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-4F-①-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |



| 名 称   |     | R-M4F-①用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-M4F-① |
|---|-----|-----------------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                               |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                                |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>              |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-M4F-①用ハロゲン化物ポンペとR-M4F-①を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-M4F-①用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-M4F-①用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                   |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-M4F-②用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-M4F-②                       |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-M4F-②用ハロゲン化物ポンペとR-M4F-②を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-M4F-②用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-M4F-②用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-3F-①, R-3F-②用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-①, R-3F-②         |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 15px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-①, R-3F-②用ハロゲン化物ポンベとR-3F-①, R-3F-②を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-①, R-3F-②用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-①, R-3F-②用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/>mmとする。</p> |     |   |

|  |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| 名 称  | R-3F-⑤用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑤ |   |
| 最高使用圧力   | MPa                             | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃                               | 40  |
| 外 径  | mm                              | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-⑤用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑤を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑤用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑤用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                 |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑩                         |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑩を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-3F-③用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-③                         |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-③用ハロゲン化物ポンベとR-3F-③を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-③用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-③用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-3F-④用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-④                         |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-④用ハロゲン化物ポンベとR-3F-④を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-④用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-④用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|  |     |                                 |
|--|-----|---------------------------------|
| 名 称  |     | R-3F-⑨用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-3F-⑨ |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                             |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                              |
| 外 径  | mm  |                                 |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-⑨用ハロゲン化物ポンペとR-3F-⑨を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑨用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑨用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;"> </span> mmとする。</p> |     |                                 |



|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-3F-⑥用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑥                         |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-⑥用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑥を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑥用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑥用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

| 名 称  |     | R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-3F-⑩ |
|--|-----|---------------------------------|
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                             |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                              |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>            |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンペとR-3F-⑩を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑩用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                 |

|  |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| 名 称  | R-3F-⑦用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑦ |   |
| 最高使用圧力   | MPa                             | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃                               | 40  |
| 外 径  | mm                              | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-⑦用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑦を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑦用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑦用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/>mmとする。</p> |                                 |   |

|  |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| 名 称  | R-3F-⑫用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑫ |   |
| 最高使用圧力   | MPa                             | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃                               | 40  |
| 外 径  | mm                              | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-3F-⑫用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑫を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑫用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑫用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                 |   |

|  |     |                                 |
|--|-----|---------------------------------|
| 名 称  |     | R-3F-⑧用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑧ |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                             |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                              |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>            |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-⑧用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑧を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑧用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑧用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                 |

|  |     |                                 |
|--|-----|---------------------------------|
| 名 称  |     | R-3F-⑬用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑬ |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                             |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                              |
| 外 径  | mm  |                                 |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-⑬用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑬を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑬用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑬用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">  </span> mmとする。</p> |     |                                 |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-3F-⑭-1 用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-3F-⑭-1                    |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-⑭-1用ハロゲン化物ポンベとR-3F-⑭-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑭-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑭-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 名 称   | R-3F-⑭-2 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-3F-⑭-2 |   |
| 最高使用圧力  | MPa                                  | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃                                    | 40  |
| 外 径   | mm                                   | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-3F-⑭-2用ハロゲン化物ポンペとR-3F-⑭-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-3F-⑭-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-3F-⑭-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                      |   |



|  |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| 名 称  | R-2F-①用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-① |   |
| 最高使用圧力   | MPa                             | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃                               | 40  |
| 外 径  | mm                              | <input style="width: 50px; height: 15px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-2F-①用ハロゲン化物ポンベとR-2F-①を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-①用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-①用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                 |   |

|  |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| 名 称  | R-2F-③用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-③ |   |
| 最高使用圧力   | MPa                             | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃                               | 40  |
| 外 径  | mm                              | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-2F-③用ハロゲン化物ポンベとR-2F-③を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-③用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-③用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                 |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-⑤用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-⑤                         |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑤用ハロゲン化物ポンベとR-2F-⑤を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑤用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑤用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|  |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| 名 称  | R-2F-⑦用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-⑦ |   |
| 最高使用圧力   | MPa                             | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃                               | 40  |
| 外 径  | mm                              | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-2F-⑦用ハロゲン化物ポンベとR-2F-⑦を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑦用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑦用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                 |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-②用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-②                         |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-②用ハロゲン化物ポンペとR-2F-②を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-②用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-②用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-2F-④用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-④                         |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 15px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-2F-④用ハロゲン化物ポンペとR-2F-④を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-④用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-④用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-⑥用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-⑥                         |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑥用ハロゲン化物ポンベとR-2F-⑥を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑥用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑥用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-⑧-1 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑧-1                    |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 15px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑧-1用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑧-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑧-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑧-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |



|   |     |                                      |
|---|-----|--------------------------------------|
| 名 称   |     | R-2F-⑧-2 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑧-2 |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                                   |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-2F-⑧-2用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑧-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑧-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑧-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                      |

|   |     |                                      |
|---|-----|--------------------------------------|
| 名 称   |     | R-2F-⑧-3 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑧-3 |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                                   |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)<br/>本配管は、R-2F-⑧-3用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑧-3を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑧-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑧-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                      |

|   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 名 称   | R-2F-⑨-1 用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-⑨-1 |   |
| 最高使用圧力  | MPa                                  | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃                                    | 40  |
| 外 径   | mm                                   | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑨-1用ハロゲン化物ポンベとR-2F-⑨-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑨-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑨-1用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                      |   |

|  |     |                                      |
|--|-----|--------------------------------------|
| 名 称  |     | R-2F-⑨-2 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑨-2 |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                   |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑨-2用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑨-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑨-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑨-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                      |

|   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 名 称   | R-2F-⑨-3 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑨-3 |   |
| 最高使用圧力  | MPa                                  | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃                                    | 40  |
| 外 径   | mm                                   | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑨-3用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑨-3を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑨-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑨-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |                                      |   |

|  |     |                                      |
|--|-----|--------------------------------------|
| 名 称  |     | R-2F-⑩-1 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑩-1 |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                   |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑩-1用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑩-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑩-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑩-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                      |

|  |     |                                      |
|--|-----|--------------------------------------|
| 名 称  |     | R-2F-⑩-2 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑩-2 |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                   |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑩-2用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑩-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑩-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑩-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                      |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-⑩-3 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑩-3                    |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑩-3用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑩-3を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑩-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑩-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |



|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-2F-⑩-1 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑩-1                    |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑩-1用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑩-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑩-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑩-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-⑩-2 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑩-2                    |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑩-2用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑩-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑩-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑩-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/>mmとする。</p> |     |   |

|  |     |                                      |
|--|-----|--------------------------------------|
| 名 称  |     | R-2F-⑩-3 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑩-3 |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度   | ℃   | 40                                   |
| 外 径  | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑩-3用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑩-3を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑩-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑩-3用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガス量を供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                      |

|   |     |                                      |
|---|-----|--------------------------------------|
| 名 称   |     | R-2F-⑫-1 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑫-1 |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                                   |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p>【設 定 根 拠】</p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑫-1用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑫-1を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑫-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑫-1用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる<input type="text"/>mmとする。</p> |     |                                      |

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 名 称   |     | R-2F-⑫-2 用ハロゲン化物ポンペ<br>～<br>R-2F-⑫-2                    |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度  | ℃   | 40  |
| 外 径   | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b></p> <p>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑫-2用ハロゲン化物ポンペとR-2F-⑫-2を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑫-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑫-2用ハロゲン化物ポンペの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

|   |     |                                      |
|---|-----|--------------------------------------|
| 名 称   |     | R-2F-⑫-3 用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-2F-⑫-3 |
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                                  |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                                   |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>                 |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-2F-⑫-3用ハロゲン化物ポンベとR-2F-⑫-3を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-2F-⑫-3用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-2F-⑫-3用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                      |

|  |     |   |
|--|-----|---|
| 名 称  |     | R-1F-①用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-1F-①                         |
| 最高使用圧力   | MPa | 4.6   |
| 最高使用温度   | ℃   | 40  |
| 外 径  | mm  | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-1F-①用ハロゲン化物ポンベとR-1F-①を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-1F-①用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-1F-①用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> mmとする。</p> |     |   |

| 名 称   |     | R-1F-④用ハロゲン化物ポンベ<br>～<br>R-1F-④ |
|---|-----|---------------------------------|
| 最高使用圧力  | MPa | 4.6                             |
| 最高使用温度  | ℃   | 40                              |
| 外 径   | mm  | <input type="text"/>            |
| <p><b>【設 定 根 拠】</b><br/>(概要)</p> <p>本配管は、R-1F-④用ハロゲン化物ポンベとR-1F-④を接続する配管であり、発電所内で発生した火災を早期に消火するために設置する。</p> <p>1. 最高使用圧力<br/>本配管の最高使用圧力は、R-1F-④用ハロゲン化物ポンベの最高使用圧力と同じ4.6MPaとする。</p> <p>2. 最高使用温度<br/>本配管の最高使用温度は、R-1F-④用ハロゲン化物ポンベの最高使用温度と同じ40℃とする。</p> <p>3. 外径<br/>本配管の外径は、メーカーの試験結果に基づき十分なFK-5-1-12ガスを供給することができる <input type="text"/> mmとする。</p> |     |                                 |